

**粉体工学会「ソフト粒子・界面研究会」・  
日本化学会新領域研究グループ「分散凝集の学理構築への科学と技術戦略」合同セミナー  
【粉体工学会 2018年 第1回『ソフト粒子・界面研究会』（通算第3回）】  
ソフトマター・ハードマターにおける分散の学理と応用  
-粉体とコロイドの“界面”を探る-**

粉体工学会「ソフト粒子・界面研究会」と日本化学会新領域研究グループ「分散凝集の学理構築への科学と技術戦略」の合同によるセミナーを、下記の内容で開催します。微粒子の溶液中での分散・挙動の評価・制御は、さまざまな分野において近年ますます重要になってきています。本セミナーでは、この分散・凝集、およびその関連の微粒子合成・表面設計や界面への吸着現象など、粉体工学とコロイド界面化学に共通した主要な研究課題を取り上げます。粉体・コロイド両分野から、精力的に研究を行っておられる先生方を講師にお迎えし、双方の立場から眺めた幅広い粒子分散系の学理と応用について活発な討論を行うとともに、研究の交流を促す場にしたいと思っております。ご興味のある方は奮ってご参加ください。なお、参加ご希望の方は、誠にお手数ですが、下記の間合せ・連絡先へ2月26日(月)までにメール等でご連絡をいただければ幸いです。

記

日 時： 2018年 3月5日(月) 13:00～17:00

主 催： 粉体工学会 「ソフト粒子・界面研究会」、日本化学会新領域研究グループ「分散凝集の学理構築への科学と技術戦略」

会 場： 関西大学千里山キャンパス第4学舎1号館3F1301教室(ゼミナール室1)  
(最寄り交通機関：阪急電鉄千里線関大前駅下車、北口から徒歩10分)

参加費： 無 料

◇プログラム◇

13:00～13:05 開会挨拶と趣旨説明

13:05～13:35 『低温焼成型銅ナノインク調製に向けた銅ナノ粒子の設計 ～粒子界面からのアプローチ～』  
川崎 英也 氏(関西大学)

13:35～14:05 『微粒子の表面設計に基づく液中分散・集合構造制御と複合材料微構造デザインへの展開』  
飯島 志行 氏(横浜国立大学)

14:05～14:35 『蛍光性金属クラスターの真空法による合成』  
米澤 徹 氏(北海道大学)

14:35～15:00 休憩

15:00～15:30 『濃厚スラリー中の粒子分散・凝集状態評価とセラミックス湿式成形プロセスへの応用』  
森 隆昌 氏(法政大学)

15:30～16:00 『水溶液中でのコロイド粒子の電気泳動と凝集分散』  
小林 幹佳 氏(筑波大学)

16:00～16:30 『電場印加環境におけるナノ粒子の細胞膜透過：分子シミュレーションによる解析』  
仲村 英也 氏(大阪府立大学)

16:30～17:00 『ソフト分散体工学：泡とリキッドマーブル』  
藤井 秀司 氏(大阪工業大学)

※終了後に懇親会を開催いたします。

間合せ・連絡先： 岡山大学自然科学研究科応用化学専攻 石田尚之  
〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1  
TEL, FAX： 086-251-8201(直通)  
E-mail： n-ishida@okayama-u.ac.jp